



「継続は力なり part 2」

「目の前にいる子の5年後・10年後・20年後をイメージしながら今の姿に向き合う」

前回のお話の中で支援会議における目的やその進め方を書きましたが、今回はその面談版となります。

8月の後半から面談が始まっていますが、今年度始まってからのご家庭や学校での様子を伺ったり、事業所での様子をお伝えしたりと、じっくりお話が出来る機会として年2回開催をしています。

面談を行うと普段は聞けない話が伺えたり、子どもの姿についてじっくりと話が出来たりと貴重な機会となっております。私も、機会を作って面談に参加をするのですが、普段の子ども達とは違う姿を知る事が出来るので、とても楽しい時間となっております。私自身は、特定の事業所に常駐をしている訳では無いので、子どもの細かい様子をお伝えする事が出来ません。なので、私が同席した時の面談での大きな目的は、

「その子の成長した姿のイメージを共有する事」にしています。

その子が大人になった時にどの様な成長を遂げて、どの様な生活が予想されるのか。そのイメージを、具体的な進路の方向性や福祉サービスも絡めてお話をする様にしています。

そのお子さんの年代によって、どこまで先の話をするのかは違いますし、その子の発達状況によっても変わります。それでも大雑把なイメージとしては、

幼児期…就学までの流れや就学後に想定される姿

小学校低学年…思春期に向かうまでの道すじ

小学校高学年…進学先での予想される姿、その後の進路先の情報⇒この辺りから大人になった時の姿や情報が具体的になって行きます。

中高生…大人になった時の姿をイメージしながら、学校の流れや進学先の考え方、卒業後の進路について

イメージを共有する作業はとても難しいです。頭の中に流れている映像をそのままお伝え出来れば良いのですが、その技術はまだ確立されていないので、どの様に伝えるのが課題となります。1回で共有をする事はなかなか難しいので、何回もやり取りを繰り返しながら擦り合わせをして行きます。

私の中で子どもの将来の姿を思い浮かべている事がとても楽しい時間なので、皆さまにお話をする時もその楽しさも含めて共有が出来れば嬉しいなと感じながら、いつも話をする様にしています。

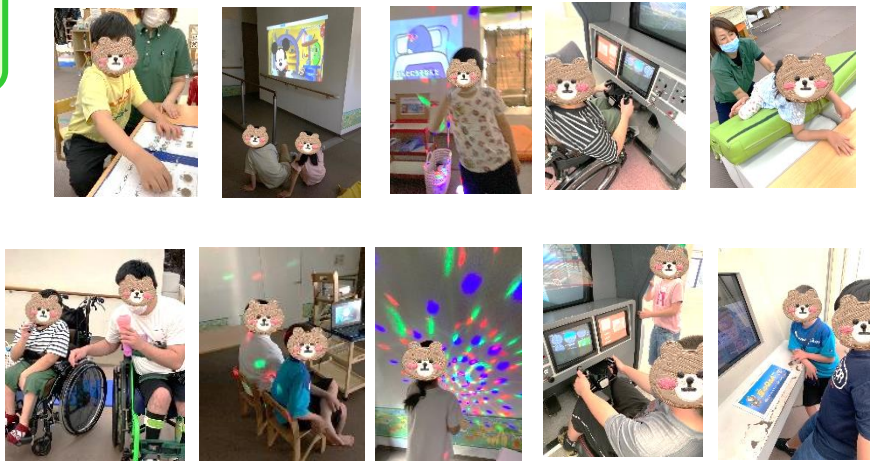
児童通所課 嵯峨憲司



キッズサポートにじいろ 活動報告

にじいろ狭山活動紹介

夏休み、プールや、夏祭り、カラオケ大会、映像鑑賞会、航空発祥記念館や、プラネタリウム買い物プログラムなど様々な活動を行いました。皆と一緒にいろいろな経験！沢山の笑顔が見られました！



にじいろ入間活動紹介

夏休みに入り、1日の時間の中でどの様に過ごしていこうかと色々考えて行きました。皆で楽しく過ごせた夏休みの思い出の一つに慣れたら幸いです！

《新入職員紹介》

9月より配属となりました。送迎等まだ不慣れな点があるかと思いますがどうぞ宜しくお願いいたします。



秋葉則幸



教材紹介

～教材名～ ボッチャ



基本ルール:ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

持つとずっしりと少し重ためのボールです。自分の順番が来るのを待ち、自分の番が来ると、力の加減や角度を調整しながら玉を投げる、皆のその真剣な姿が素敵です。

